

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくりまします。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくりまします。
- 3 学ぶことを大切に、文化の薫る美しいまちをつくりまします。

としあか

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231
宇都宮市立東図書館 今泉町2137番地 〒321 TEL 38-5614

おたのしみがいっぱい!!

1. ドレミの歌
2. アニメ映画「ゆきの日」
3. エプロンシアター
「三びきのこぶた」
4. パネルシアター
「あわてんぼうのサンタクロース」
「おもちゃのチャチャチャ」
5. 人形劇「まんまるパン」

※出演：おはなしキャラバンつぼみ座

↑市立図書館のみのプログラムです。
(午前の部で行います)

市立・東共通のプログラムです。
(市立では午後、東では午前に行います)

協力…宇都宮子どもの本連絡会
定員…市立・各回200名 東・100名
(どちらも先着順です)
持参物…ハンカチ

1. ハンカチあそび
2. スライドによる読み聞かせ
「とさかにごはん」
(スズキコージさく)
3. パネルシアター
「ごといつたらさつまいも」
4. 科学あそび



こどもから大人まで
楽しめます
ごいっしょにどうぞ!!

冬休みおたのしみ会

市立…平成5年12月24日(金)

於…3階集会室
午前の部…11時30分～12時
午後の部…1時30分～2時30分

市立東…平成6年1月9日(日)

於…2階集会室
午前の部…10時30分～11時30分
(1回のみ)

年末年始などの休館とお願い

図書館は、12月27日(月)～新年1月4日(火)まで(東館は26日から)年末年始等のため、休館となります。

この間に、本を返却する方は、返却のためのブックポストがありますが、本が破損する恐れがあります(CD、ビデオテープ等は厳禁です)

なるべく、図書館が開いてから(5日以降)お持ち下さるようお願いいたします。

冬休み親子映画会

お子さんおたのしみの冬休み映画会を、今年も実施しますので、おさそい合わせのうえ、おでかけください。

日時 12月26日(日)

午前の部…午前10時30分から
午後の部…午後1時30分から

場所 市立図書館3階集会室
定員 各回120名程度

入場 無料

題名①『ミッキーマウスのメリークリスマス』(アニメ26分)

題名②『ぼくのじしんえにつき』(カラー23分)

題名③『木龍うるし』(アニメ19分)

※当日は先着順に入場していただきます。

カラー・アニメーション
(日本映画)上映時間 26分

ミッキー・マウスの
メリー・クリスマス

©1993 Walt Disney Company



子どもと子どもの本を

つなぐ講座

三田村信行氏を迎えて

平成5年11月7日

平成5年度

児童文学作家、三田村信行氏をお迎えしました。

「自作を語る」というテーマを設け、この講座を機に自分がこれまで何を書いてきたのか、またこれからどういう作品を書きたいのか見直したという三田村氏。淡々とした口調で自らの作品について語ってくださいました。

作品の題材として好んで取り入れているのが「夢」では何故「夢」

テーマ
「自作を語る」



講師 三田村信行氏

なのか?というところ、ファンタジーが好きだから「夢」を描くことによつて自分自身が分かる、夢の中では通用しない「常識」に対する疑問から、などの理由を挙げられました。中でも「常識」への疑問にこだわっている、そこから次のような作品が生まれます。

・「おとうさんがいっぱい」（理論社）

もし子どもが親を自由に選べるとしたら?という発想から書かれています。

『ドアの向こうの秘密』（ほるぷ出版）

短編集で、どの作品も「ドアは開いていた」で始まります。本来家を安全に保つためのドアがその役目を放棄したとしたら?と考えながら書いた怖い作品集です。

「ネコカブリ小学校」シリーズ（PHP研究所）

「常識」が幅をきかせている学校を舞台に、その管理化体制を風刺。このシリーズが一番子どもたちに人気があるそうです。



以上挙げた作品は、写真にたとえるとネガにあたるそうですが、ポジに分類される作品もあります。

『風の城』（ほるぷ出版）

この主人公は三田村氏が理想とする人物像「ハックルベリィ・フィン」を念頭において描かれたそうです。単純明快な時代劇で、ヒーローがきちんと描かれています。

* * *

三田村氏はまとめとして、自分が考える（児童）文学とは風呂のようなものだとおっしゃいました。それは、どっぷりつかって心をリフレッシュさせるものだからだそうです。また、受講者の大人へのお願いとして、子どもに与えるという立場で読むのではなく、大人という立場で子どもの本を読んで欲しい、また、一人の作家の作品を少し続けて読んで欲しい、と言われ講演をしめくりました。（受講者42名）

郷土資料コーナー

こんな資料も...

『板木県統計年鑑』

板木県企画部統計課編

板木県発行

県庁の発行する年間の統計の集大成で、毎年3月に発行され、平成4年で38回を数えます。統計

内容は行政全般に渡り、気象や人口の推移をはじめとして、各産業の統計、労働・物価・教育など県民生活の統計のほか、選挙・災害・事故なども掲載されています。統計表は全部で三三五項目あります。毎年の統計数値の推移をみるための『累年統計書』もあります。

『宇都宮市統計書』

宇都宮市企画部企画審議室編

宇都宮市発行

県の統計に対し、宇都宮市の統計のまとめたものが本書です。内容は県統計書と同様行政全般に渡っていますが、町内別の人口統計や商店街別の商業統計など、地域に密着した細かいものになっています。

『板木の統計』

板木県企画部統計課編

板木県発行

このほかに、県や市の月次統計として次のようなものがあります。

『板木県統計年鑑』と同様県行政全般に渡る統計の月次・簡約版です。

『経済月報』同編・発行

産業、エネルギー、労働、景気、等経済方面を重点的に掲載した月報です。統計月報・経済月報とも過去5年間の動き及び最新1年間の毎月の動きを収録しています。

『板木県気象月報』

宇都宮地方気象台編・発行

県内各気象観測所の記録及びその月の気象概況が載っています。

『板木県毎月人口推計速報』

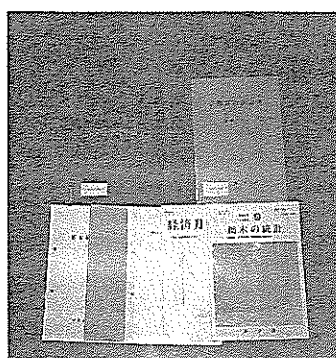
板木県企画部統計課編・発行

最新の人口を市町村別に掲載。

『市場月報』

宇都宮中央卸売市場編・発行

中央卸売市場で扱った青果・水産物について、品目別、産地別に実数を掲載。





データベース利用法講座

講師 加勢敬三氏

について、具体的にどのような情報を含んでいて、その情報をどう活用できるのかを理解していただくために開いたものです。

10月3日、東図書館二階集客室において、日本経済社の加勢敬三氏を講師にお迎えし、「こんな情報が入る一日経テレコンを使って」というテーマで開催しました。

この講座は、今年の6月から東図書館科学情報コーナーで代行検索サービスを行っている「日経ニューステレコン」について、具体的にどのような情報を含んでいて、その情報をどう活用できるのかを理解していただくために開いたものです。

例えば「医療関係の新製品情報が見たい」という質問に対し、講師は、その内容を詳しく聞き、キーワードに健康機器と入力し、それに関する各社の製品情報が画面に出てくるまでの操作方法を詳しく説明するなど事例を数々見せてくださいました。

受講者はデータベースがリアルタイムでさまざまな情報が引き出せ、操作も思っていたより簡単であることがわかり、ますます興味を持たれたようでした。



講座

子どもと本

第3回 9月19日(日)

講師 豊島 京子氏

今回は「大人のためのおはなし会」というテーマで、素語りを中心として開催しました。

講師には、素語りの楽しさを広めるために活動されている豊島京子氏をお迎えしました。

第4回 10月17日(日)

講師 林谷 政子氏

今回は少し趣きを変え「手あそび指あそびをおぼえよう」というテーマで開催しました。

講師には、学童保育指導員として活躍されている林谷政子氏をお迎えし、たくさん「手あそび指あそび」を紹介していただきました。

受講者からも「こんなあそび知ってますか?」との声が次々飛び出すなど、おとなも子どももひとつでも多く覚えて帰ろうと意欲的に参加し、共に学びあそんだ楽しい時間でした。

おはなしの合間に、このような「あそび」を取り入れてみるのも素敵なことでしょう。

第5回 11月21日(日)

講師 小林 静子氏

今回は、「パネルシアター」のたのしみ方」と題し、講師として小林静子氏をお迎えし開催しました。

自作のパネルシアターの上演の他、作成方法や演じ方などについてもお話しして頂きました。

パネルシアターの世界にふれ、その表現力の豊かさ、華やかさに感動し、多くの受講者が自作自演の意欲を強くかき立てられたひとときでした。

第5回子どもと本講座



落語会

視力障害者のテープ作成のための落語会を開催します。

皆さんの笑い声や拍手が一番のおくりものです。

ぜひ、おでかけください。

日時 1月22日(土)午後3時～5時

場所 市立図書館3階集会室

出演 のんき亭喜楽一門

入場料 無料

小学生のための

読書案内

講座

ニュースコーナー

小学生から大人の方まで楽しんでいただけるおはなし会です。

▽日時 平成6年2月3日(休)

2月10日(休)いずれも午後1時30分～3時30分

▽会場 市立図書館三階集会室

▽内容 ブックトークについて

▽講師 山花郁子氏

▽定員 60名(2回連続で受講できる方に限ります)

▽対象 一般市民(大人)

▽受講料 無料

▽申込 1月20日(休)午前9時30分

分からは直接又は電話で

お正月休みにはぜひ「おはなし玉手箱」スペシャルへ

毎月第一土曜日に行っている「おはなし玉手箱」のスペシャル版

平成六年一月八日(土曜日)

午後一時三十分～三時

三階・集会室

です。今回のプログラムは、

・赤ずきん・かにかにこそこそ

・一つ目二つ目三つ目・チモと

かしこいおひめさま・おいしい

おかゆ。

の五本です。

小学生から大人の方まで楽しんでいただけるおはなし会です。

講座 子どもと本

第6回「自然の楽しみ」

・日時 平成5年12月19日(日)

・場所 市立東図書館2階集会室

・午後2時～午後4時

・講師 長谷川 哲雄氏

・定員 50名・受講料 無料

・申し込み 12月2日(休)午前9時

30分からは直接又は電話で

東図書館まで ☎ 38-5614

ボランティアのみなさん ありがとうございます

点字・声の図書製作
状況(5年9・10月)
▽点字図書 「魔法のカタテル」「いのちのハードル」ほか11タイトル31冊
▽声の図書 「本のお口よこしですが」「インド聖地巡礼」

「犬の系譜」ほか10タイトル86巻
郵送貸出利用状況(9・10月)

▽点字図書 14人 60冊

▽声の図書 55人 55冊

▽雑誌 86人 792巻

▽墨字本 597人 967巻

▽墨字本 6人 78冊

寄贈

総務庁統計局(個人企業経済調査年報)、財自治研修協会(地方自治年鑑93年版)、専修学校教育振興会(平成6年版全国専修学校総覧)、栃木県企画部統計課(統計からみたわたしたちの郷土)、栃木県教育委員会事務局文化課(無形の民俗資料「下野の水車習俗」)、栃木県国際交流協会(国際交流Q&A)、栃木県高校野球連盟栃木県高等学校野球70年史、足尾町郷土誌編集委員会(足尾郷土誌他多数。

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時(ただし、児童図書室は午前9時30分～午後5時)

○休館日

・毎週月曜日

・国民の祝日

・毎月第二日曜日(市立)

・第四〃(市立東)

・図書整理日(毎月初日、ただし初日が土・日・月の場合は次の火曜日)

○講座の問合せ・申込みはそれぞれの図書館に電話または直接どうぞ。

12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	③	④	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○=休館日 □=市立図書館のみ休館 ▢=市立東図書館のみ休館

貸出状況

区 分	5年9月	5年10月
登 録 者 名	183,118人	184,068人
貸 出 人 数	市 立	13,820
	市 立 東	14,344
	公 民 館 ・ 地区センター	13,159
	移動図書館	3,395
	合 計	3,309
貸 出 冊 数	市 立	1,212
	市 立 東	1,216
	公 民 館 ・ 地区センター	31,586
	移動図書館	33,108
	合 計	54,848
貸 出 冊 数	市 立	59,051
	市 立 東	57,259
	公 民 館 ・ 地区センター	62,458
	移動図書館	13,124
	合 計	13,405
貸 出 冊 数	市 立	7,504
	市 立 東	8,006
	公 民 館 ・ 地区センター	132,735
	移動図書館	142,920
	合 計	

(注) ・登録者数には、開館からの累計数
・公民館には、オンライン化されていない公民館の貸出も含まれています。